



2021年8月18日

株式会社INPEX  
広報・IRユニット  
(電話 03-5572-0233)

クリーン・アンモニア・サプライチェーン実証に向けたアブダビ国営石油会社との  
売買契約の締結について（お知らせ）

株式会社INPEX（以下、当社）は、アラブ首長国連邦（UAE）と日本を繋ぐクリーン・アンモニアのサプライチェーン実証に向けて、アブダビ国営石油会社（以下、ADNOC）との間でクリーン・アンモニアの売買契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

今回当社がADNOCから購入するクリーン・アンモニアは、ADNOCが既存のアンモニアプラントにおいて天然ガスから生産されるもので、アンモニア生産時に排出される二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）を回収し、当社が参画するアブダビ陸上油田においてCO<sub>2</sub>を圧入することで、CO<sub>2</sub>排出量を抑制したクリーン・アンモニアとなります。

当該クリーン・アンモニアは、ISOタンクコンテナ（国際標準（ISO規格）に基づき設計・製造された液体輸送用のコンテナ）でアブダビから日本に輸送し、発電燃料としての実証を含めたエネルギー分野で使用する予定です。当社は本実証を通じて、ADNOCと協力してクリーン・アンモニアの生産から使用までのサプライチェーン実証を行う予定です。

アンモニアは、水素のエネルギーキャリア（輸送・貯蔵手段）として有望な候補であり、燃焼時にCO<sub>2</sub>を排出しないことから、世界的な脱炭素社会への移行を背景に、発電燃料や船舶燃料としての利用が期待されています。

当社は、本サプライチェーン実証に加えて、2021年7月8日に発表いたしました通り、今後、ADNOC、株式会社JERA、独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構と共同で、UAEアブダビ首長国におけるクリーン・アンモニア生産事業の事業化可能性の調査を行う予定です。

当社は、2021年1月に発表いたしました「今後の事業展開～2050 ネットゼロカーボン社会に向けて～」において、中長期的な水素社会の到来を展望し、アンモニア事業を含む水素事業の展開を図ることとしており、半世紀近くにわたり当社のパートナーであるADNOCや日本の政府・需要家と協力・連携しながら、当社のコアエリアの一つであるアブダビと日本を繋ぐ水素・アンモニアのサプライチェーンの構築を目指してまいります。

以上